

普及所の提案

(その3)

畑に貯水そうを造つて

「ひてりの害を防ぎましょう」

上場台地の畑地の振興を図る一つの方法として、如何にして旱害を防ぐかと言ふ問題があるが、多くの農家の方々は宿命とあきらめ、芋、麦の単純経営に終りており、経営改善への意欲もあがない一つの原因ともなつておるわけでありませう。

毎年の作付する種類も作付の時期も全くお天気まかせでありまして、消費の消長があつても自由に転作出来ず又求める時期に生産することすらできず天恵農業の域から逸することが出来ないのです。

昭和五年から三十二年

月別	上旬	中旬	下旬
一月	八	二	八
二月	八	二	八
三月	八	二	八
四月	八	二	八
五月	八	二	八
六月	八	二	八
七月	八	二	八
八月	八	二	八
九月	八	二	八
十月	八	二	八
十一月	八	二	八
十二月	八	二	八

此の表をみて、八月



親と子が共に伸びる 20分読み運動はじまる

「考える町民と青少年の育成」を基本方針とし、動く図書館として館外活動に乗り出して満二年の歳月を経たのであります。省みるに二年前の今日、町内に二、三のグループはあつたが、実際本を利して用いたグループは西別府由田婦人読書グループだけであり、二〇〇台隣の浦生町は二〇〇台を越えていたものであります。しかし二年を経た今日三〇〇のグループ(人員六〇〇人)を数えるようになったことは、静かであつた加治木にも読書の

から翌年二月頃まで旱天回数多いようです。夏季に於ては一週間も雨が降らないと作物の生育に影響があり、その間に撒水出来る設備が出来たらと常に考えることので

そこで、今後地下水を利用するか、又は、雨水を利用することを考へて見ることが大切であると思ひます。

台風時流去水を高度に利用し貯水そうを造り、水をため、旱天時に撒水すれば今の畑作の種類も変り又収量も高まつてくると考えられる。

貯水そうの作り方は色々ありますが、標準(一反歩撒水用)としては中3m横4m深さ1.5mのものでコンクリートの厚さは横15cm底10cm位で良い。

撒水の方法としては、動力噴霧機にスクリーンラを利用すれば一層その効果を發揮することが出来る。園芸地帯や飼料

作物栽培地帯も逐次出来ると思ひますが、このよううな設備を今後共同の力によつて造り出す方法と普及所長)

昭和三十五年加治木町 教育方針並びに努力点

加治木町教育委員会

国及び県の教育方針に則つたり、本町児童の合理性、創造性、持久性の陶冶と、基礎学力の向上、学習態度の確立を図り、明らかなる学校運営の中に強い職責感と、道徳的実践により、全町融和の気運を醸成するに努める。

※努力点 その概要

- 一、學力水準の向上(基礎学力、学習態度の向上、授業時数の確保)
- 一、移行措置の充實(教材研究、準備と反省)
- 一、体位の伸展(持久性、健康、融和)

加治木郵便局 から耳よりなお話

1. こんど加治木郵便局では、PTAや婦人会、会社、工場で簡易保険に加入する方が多くなつて来て居ります。最近では竹下、東諏訪婦人学級に参り読書普及の結果、婦人読書グループが結成される運びとなり、このほか竹下部落PTAでは今回県が提唱している「親と子が共に伸びる」二十分読み運動の趣旨に賛同され、町図書館として近頃申請することになりました。

これは県立図書館が三十五年度から新規事業の一つとして県十市町村に指定するもので町図書館としては竹下部落の外かに、せめて二、三ヶ所指定したいものと町内に呼びかけて居ります。

二十分読みにしても、普通の読書グループにしても以上の趣旨をよく理解されて、どしどし申込まれるよう希望して居ります。(図書館長)

県社会教育大会で 本町図書館表彰さる

昭和34年度県社会教育 図書館と共に本町図書館が優良図書館として表彰された。

表彰内容は、その日二日間互に鹿兒島市で盛大に行われ、その席上、阿久根、川内市立



表彰状

町立加治木図書館 貴図書館は他の機関団体と連絡を密にし地域内の各種グループに主体的読書活動を展開し、考える町民と青少年の育成に努力していることは、農村図書館の今後あるべき理想の姿を描きだしていることを認め、よつて今後の発展を期待し、ここに表彰します

昭和三十五年二月七日 鹿兒島県教育委員会 鹿兒島県図書館協会

島津久英氏に 紺綬褒章おくらる

町内飯屋町島津久英氏 余りが同氏の所有であつたので、町に無償で寄附したが、その功により、

※三面下段より 全国的に六万五千四十八頭となつて居ります。芝浦屠殺技術員の話では鹿兒島屠殺隊は数の点でも多く且つ良く揃ひの質が非常に良いといふことを聞きまして、以上大畧して視察報告に替へますが視察の結果先進地の有福な部落を見ますのに最も立地条件に恵まれておるものゝ、その土地の農家の方が永い年屠殺前に生体検査を行いその畜種に従つて食用適否の検査が行われ、解体は主に打撲とし、豚は電氣屠殺となつており、解体後は更に検査を行い始めて市場に出される仕組となつて居ります。

鹿兒島県の豚は全国的に数、質ともに他県を凌ぎ三十一年度の県出荷数は

最後に東京芝浦屠殺場を視察いたしました

この屠殺場は東洋一と称せられる施設で敷地一万余七千七百四坪、建坪七千九百七坪という広大なものでした。こゝでは屠殺前に生体検査を行いその畜種に従つて食用適否の検査が行われ、解体は主に打撲とし、豚は電氣屠殺となつており、解体後は更に検査を行い始めて市場に出される仕組となつて居ります。

鹿兒島県の豚は全国的に数、質ともに他県を凌ぎ三十一年度の県出荷数は

歳末たすけあい資金ご協力 有難うございました

現金 三七、五二九円 三斗七升五合

右のとおり集りまして各保護家庭にそれぞれ配分いたしました。これ一重に各囀託員、婦人会、(加治木町協同)

4月青年學級實施計画

町公民館では、去る三月三十日、日本間で町内青年學級長会を行ひ、34年度の反省を行ひ、新年度運営について真剣な討議ののち四月中の実施計画を次のとおりきめた。

2日 市来原學級(畜産) 市来原學級(教育)

4日 市来原學級(教育) 市来原學級(教育)

6日 市来原學級(教育) 市来原學級(教育)

8日 市来原學級(教育) 市来原學級(教育)

9日 市来原學級(教育) 市来原學級(教育)

12日 市来原學級(教育) 市来原學級(教育)

15日 市来原學級(教育) 市来原學級(教育)

16日 市来原學級(教育) 市来原學級(教育)

今年の新一年生は 四二二名

学校別	男	女	計
城江門原野守計	89	79	168
花錦竜永雄中鎮計	54	50	104
	36	38	74
	13	14	27
	3	7	10
	6	8	14
	10	5	15
	211	201	412

岩原消防後援会 岩原部落では、七年前消防後援会を結成以來消防班を中心に、火災の防止に努めて居ります。この間、部落全員が一致協力して、小型動力ポンプの購入、貯水槽をつくるなど防火警戒心の昂揚